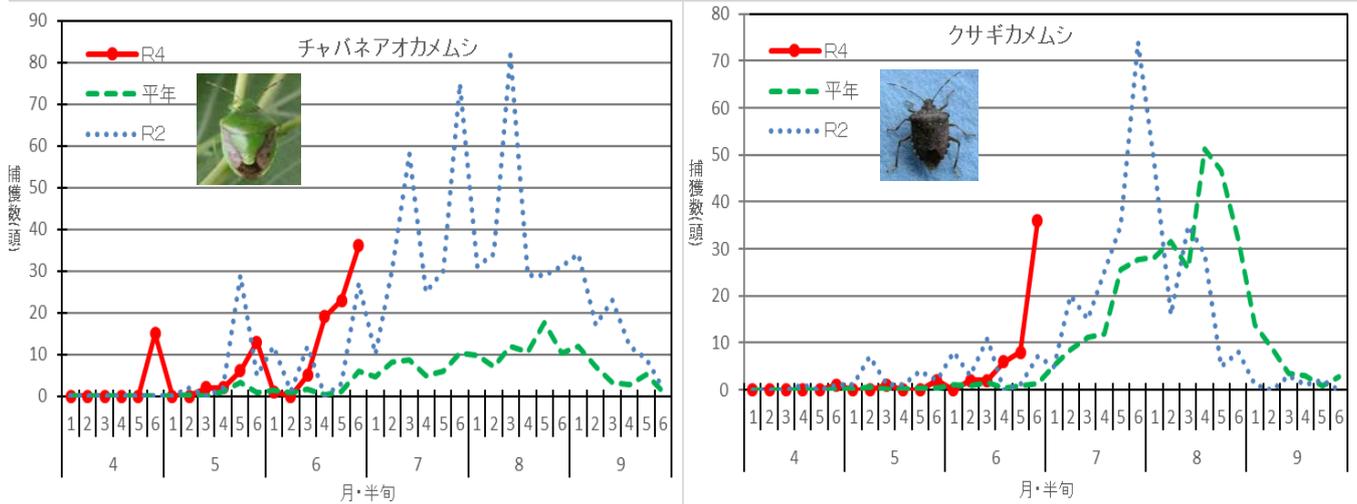


果樹カメムシ類の誘殺急増 多発生に注意!!

チャバネアオカメムシやクサギカメムシは、ナシやカキ、ブドウ等の果実を吸汁することで被害をもたらします。現在農試内予察灯における捕獲数が非常に多くなっており、7月の気温は高い予想であり、活動に好適であることから、カメムシ類による被害が多発する恐れがあります。早期発見、早期防除を徹底し、被害を防ぎましょう。

1 予察灯における捕獲状況

令和4年4月1日から6月30日までの農業試験場予察灯における捕獲数は、チャバネアオカメムシが122頭、クサギカメムシが58頭で、それぞれ平年より非常に多く、発生が多かった令和2年の同時期と比べても、チャバネアオカメムシは多く、クサギカメムシはやや多くなっています。また、6月下旬以降、両種とも急激に増加しています。



農業試験場予察灯（100W 水銀灯）における捕獲状況

2 防除対策

- ・ 圃場周辺も含めて見回りを徹底し、カメムシを確認したら、すみやかに防除する。
- ・ 多発してからの薬剤散布では防除効果が劣るので、発生初期の散布を徹底する。
- ・ 果樹カメムシ類は、夜行性であるため、防除は夕方が最も効果的である。
- ・ 有袋栽培で果実が肥大して袋に密着すると、袋の上から吸汁されることがあるので注意する。
- ・ 薬剤は令和4年度福井県農作物病害虫防除指針を参照。

[最新農薬登録情報 \(http://pesticide.maff.go.jp\)](http://pesticide.maff.go.jp) を確認して下さい

[福井県ホームページ \(fukui.lg.jp\)](https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin-2.html)

* 暑い時期であるので、熱中症には十分注意して作業を行う。

福井県農業試験場病害虫防除室 連絡先 0776(54)5100

福井県病害虫防除室 検索

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html>
QRコードをスキャンしてください



農薬の飛散に注意し、安全に使用しましょう

病害虫の適期防除に努めましょう